

気温がかなり高くなると予想されます。
飽水管理を徹底し、稲体の活力を維持しましょう！

1 生育概況

穂肥を施用し、飽水管理を実施しているほ場では葉色が維持されています。また平場では、既に多くのほ場でコシヒカリが出穂期を迎えており、新之助も今週末には出穂期を迎える見込みです。

○生育状況及び調査結果 ※調査ほごとの数値は次ページを参照

	生育状況		調査結果 (平均値)					
			茎数 (本/㎡)			葉色 (SPAD)		
	茎数 (本/㎡)	葉色 (SPAD)	本年	指標差	前年差	本年	指標差	前年差
コシヒカリ	並	並	407	104%	109%	33.8	+0.8	+2.2
新之助	やや多	濃い	499	106%	104%	37.9	+3.4	+3.3

2 今後の気象 【北陸地方 1 か月予報 (8/1-8/31)、新潟地方気象台発表】

向こう 1 か月の気温は高く、特に期間の前半はかなり高くなる見込みです。

3 今後の管理**(1) 水管理**

- 地域の番水計画等を確認し、計画的に飽水管理を継続しましょう。
- 出穂期後も飽水管理を継続し、完全落水は出穂期 25 日後以降にしましょう。
- 暑いときに深水にすると根腐れを助長し、収量・品質の低下につながるので、湛水するときは 3 cm 程度の浅水にしましょう。
- 台風等の影響で乾燥した強風や極端な高温が予想される場合は、白穂等の発生を防ぐため早めにかん水しましょう。

(2) 追加穂肥

- 穂肥を 2 回、もしくは一発肥料を施用したほ場でも、葉色が淡い場合は出穂期 3 日前までに窒素成分で 1 kg/10a をめやすに追加穂肥を施用しましょう。

(3) 病虫害防除

- 出穂期が早まっているので、斑点米カメムシの防除は薬剤ごと、剤型ごとの散布適期をラベル等で確認し、適期を逃さないように防除しましょう。
- 上越地域では、一部のほ場で「葉いもち」や「紋枯病」の発生が確認されています。新之助などいもち病に弱い品種や、紋枯病が昨年度多発したほ場、直は栽培など箱施用剤を使用していないほ場では、防除を実施しましょう。

※農作業中はこまめな休息や水分補給等の熱中症対策をしましょう。

問い合わせ先 上越農業普及指導センター作物担当(電話025-526-9406)

【参考】生育調査結果

		田植日	出穂期	茎数（本/㎡）			葉数（葉）			葉色（SPAD 値）			調査日
				本年	指標比	前年比	本年	指標差	前年差	本年	指標差	前年差	
コシヒカリ	下稲塚	5 月 11 日	7 月 25 日	454	116%	130%	12.4	-1.1	-1.5	34.6	1.6	4.2	7 月 30 日
	南新保	5 月 9 日	7 月 23 日	338	87%	112%	13.4	-0.1	0.0	33.3	0.3	-0.8	7 月 29 日
	岩野	5 月 20 日	8 月 2 日 (見込み)	395	101%	102%	13.6	0.1	0.2	33.0	0.0	0.4	7 月 29 日
	上百々	5 月 18 日	7 月 28 日	439	113%	96%	13.1	-0.4	-0.2	34.4	1.4	5.3	7 月 30 日
	関山※	5 月 20 日	8 月 8 日 (見込み)	517	152%	118%	13.2	0.7	0.2	32.8	-1.2	3.9	7 月 29 日
新之助	下稲塚	5 月 16 日	8 月 1 日 (見込み)	467	99%	89%	14.2	0.6	-0.1	38.6	4.1	4.3	7 月 30 日
	吉崎	5 月 15 日	7 月 31 日 (見込み)	530	113%	123%	14.0	0.4	0.0	37.2	2.7	2.3	7 月 29 日

※の地点は、前ページ「調査結果（平均値）」に含まない。